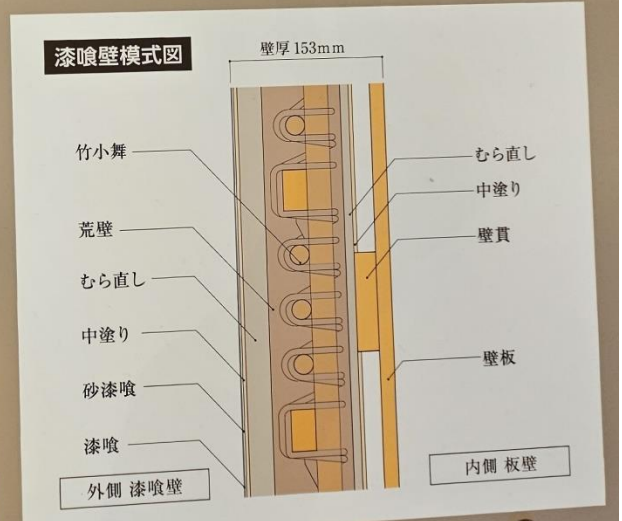


壁の作り方

壁をつくる

伝統的な土壁は、竹の骨組みを中に入れ、壁土や漆喰しっくいを何層も塗り重ねて堅牢に作られます。壁の厚みは15cmを超え、や雪から建物を守ります。金沢城では、白漆喰塗りの壁の他、腰壁に瓦を張り付けた海鼠壁なまこかべが用いられ、他の城にはられない美しい外観を作り出しています。

Build a wall
 Traditional Japanese walls are made of bamboo as a framework and layered with soil and plaster. The walls are over 15cm thick and protect the building from rain and snow.



なかめ 中塗り

中塗り土を用いて、表面を平滑に塗り込む

しっくいかべ 漆喰壁の工程

すなじっくいめ 砂漆喰塗り → うわめ 漆喰上塗り(仕上げ)

砂を多く混ぜた漆喰で下塗りを行う

白漆喰で表面を仕上げる

なまこかべ 海鼠壁の工程

ひらがわらば 平瓦張り → なまこめじめ 海鼠目地塗り

中塗りの後に、平らな形の瓦を、貝折れ釘というL字型の釘で固定する

瓦の間の目地を、砂漆喰で下塗りし、表面を漆喰塗りで仕上げる

乾燥させるため、各工程の間は、
 (写真：鼠多門復元工事)

たけこまい
竹小舞かき

あらかべつちつ
荒壁土付け

なお
むら直し

なかぬ
中塗り



直径約24~30mmの真竹をワラ縄で
縛り、壁の骨組みをつくる

壁土をダンゴ状にして竹小舞に投げ
付けるようにして塗り上げる

荒壁の割れ目にすり込むようにして
塗り込み、壁土のむらを埋める

中塗り土を用いて、表面を平滑に
塗り込む

壁土塗りは一度で仕上げるのではなく、何度も塗り重ねて丁寧に仕上げられます。また、水分を乾燥させるため、各工程の間
長い場合は3か月も間をあける必要があります。
(写真：鼠多門復元工)



なまこ壁

Namako (sea cucumber) walls

・工法

中塗りした土壁つちかべの上に平瓦ひらがわらを張り、目地めじを漆喰しっくいで塗り固めたものです。

・名前の由来

目地の漆喰の形が海に生息するナマコなまこ（海鼠）に似ているのでこの名があります。土塀に用いられた場合は、なまこ塀と呼ばれます。

・なまこ塀に隠された鉄砲狭間てっぽうざま

石川門に続く土塀や「鶴の丸土塀」などのなまこ塀の内側には、鉄砲狭間（鉄砲を撃つための穴）が隠されています。

・ Construction method

Flat tiles are attached to the earthen wall, and the joints are hardened with plaster.